

人材育成・関係人口・伴走支援を柱に

2016年4月の熊本地震の被災から8年。南阿蘇鉄道が2023年7月に全線開通、2023年12月に阿蘇神社の「楼門」が復旧。また、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行によりインバウンドを含めた観光客数も増えるとともに、TSMCが熊本県に進出し、阿蘇地域の振興や観光のさらなる活性化が期待されます。

当財団が実施する人材育成事業の一つ「あそ未来創造塾」は、人材の発見と育成を目的に地域資源や人材を活用しながら、阿蘇地域で志を持つ人の夢の実現を伴走・サポートするもので、3期生の中にも、自身の事業プランを実践している方がすでに数名出ています。

「阿蘇地域観光リーダー育成講座」は、魅力ある観光地づくりをリードする観光人材を育成し、地域全体のレベルアップを目指す講座で、地域のことを真剣に考え、試行錯誤しながら観光プロジェクトを企画・発表しています。

この2つの人材育成事業を合わせて68名の修了生がおり、阿蘇地域の将来を担う子ども達から憧れられるカッコいい大人が生まれ、市町村の枠を越えたネットワークも着実に広がっています。

令和6年度は、当財団の第4期「中期計画」の折り返し期であり、上半期の事業効果や進捗状況を検証し、人や地域との関係づくりに重点を置き、当計画のコンセプトである「阿蘇リレーション～つながる阿蘇～」の到達を目指し、地域住民と阿蘇地域を訪れる人々にとって魅力あふれる持続可能な阿蘇づくりを推進します。また、「人材育成」「関係人口」「伴走支援」を柱として、地域づくりの担い手を育て、関係人口拡大に向けた取り組みを重点的に進めます。



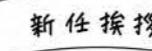
あっという間の4年間でした。4年間の間に阿蘇地域のたくさんの地域資源や魅力ある人々に出会うことができました。また、3年間担当させていただいたあそ未来創造塾では、地域の課題をビジネスの力で解決する塾生が34名誕生しました。これから修了生の活躍が楽しみです。私も塾のOBとなりますので出来るだけ塾生の皆さんと連携していきたいと思います。4年間大変お世話になりました。



この度3年間の派遣期間を終えました。デザインセンターの業務をとおして、市町村や県、行政・民間の枠を超えた多くの人たちと出会えたことが、一番の財産となりました。また、阿蘇地域の色々な場所に行くことで、阿蘇地域の多くの魅力を発見、再発見することができただけではなく、地域づくり人づくりの大切さを感じることができました。この3年間で学んだことを、これから職務、人生に活かしていきたいと思います。3年間、大変お世話になりました。



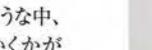
1年間という短い時間でしたが、みなさまには大変お世話になりました。私は主に総務を担当していましたが、阿蘇管内で他自治体の行政職員や関係者の方々と知り合えたことは私にとっての財産となりました。また地域づくりや観光地づくりに携わることができ、大変勉強になりました。私は高森町役場に戻りますが、今後ともよろしくお願いします。ありがとうございました。



井芹 太一



渡邊 修一郎



この度、高森町から派遣されました井芹太一と申します。現在、TSMCの進出により、阿蘇のみならず熊本県全体が勢いづいています。そのような中、どのようにして阿蘇の地域づくりを進めていくかが課せられた職務でありますし、大きな責任を感じています。阿蘇の地域活性化に向けて精一杯頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

この度、南阿蘇村から派遣されました渡邊修一郎と申します。現在、熊本県はTSMC進出により、全国的に注目を浴びておりますが、阿蘇地域の雄大な自然を維持し、その魅力をより多くの人に伝えられますよう、また持続可能な魅力的な地域づくりに貢献できますよう精進していく所存ですので、どうぞよろしくお願ひいたします。

(公財)阿蘇地域振興デザインセンターの役割 DMOとプラットフォーム(PF)※

	DMO(観光地域づくり)	まちづくりプラットフォーム
視座	短期的成果重視、マーケティング志向	長期的成果重視、ブランディング志向
業務	仕掛け・仕組みづくり(外から人を呼び込む) 今を生きる	土壤づくり(まちづくり活動) (小さな経済活動の種が育つ・人材育成) 未来をつくる
目標設定	KPI(重要業績評価指標)	KGI(重要目標達成指標)

※資料提供:大正大学 柏木千春 教授



公益財団法人 阿蘇地域振興デザインセンター

〒869-2612
熊本県阿蘇市一の宮町宮地4607番地1

TEL 0967-22-4801 FAX 0967-22-4802

阿蘇デザインセンター 検索

<http://www.asodc.or.jp>



人や地域が繋がり、世界とつながり、次世代とつながる阿蘇へ

繋がる阿蘇

ASO × TAIWAN



TSMCの熊本進出や台湾↔熊本間定期便の航空大手2社の参入や香港定期便就航などのアクセス強化による熊本空港の利便性の向上により、台湾や香港からの旅行者増がさらに見込まれること、特に、今後ミニツアーへの需要が高まることを受けて、台湾人旅行者の顧客を持つ台湾甲種旅行社との連携強化を図ります。



高橋理事長と蕭博仁中華民國旅行商業同業公會全國連合会会長



中華民國旅行商業同業公會全國合聯會訪問及び 台北市旅行商業同業公會訪問

令和5年5月29日(月)午前9時30分～

場所:台北市全會聯事務所

(公財)阿蘇地域振興デザインセンターと全會聯の事業を相互理解し、今後のミニツアーカー造成と商品販売に関して、台湾甲種旅行社(約4000)による旅行集客と、阿蘇地域の受け入れ体制構築について高橋周二理事長が、全聰會の蕭(しょう)理事長及び丁顧問らと懇談しました。また、懇談に先立ち、台北市旅行商業同業公會駱理事長に対し、阿蘇地域に関する旅コンテンツを紹介しました。



台北市旅行商業同業公會駱理事長との面談

令和5年度観光庁インバウンドの地方誘客や 消費拡大に向けた観光コンテンツ支援事業

令和5年度観光庁インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ支援事業を活用して「素敵女子の阿蘇たび」インバウンド向け商品化と繁体字化及び台湾の販路基盤整備事業を行いました。

素敵女子の阿蘇たびコンテンツ造成事業写真一覧



台北国際観光博覧会(TTE)

令和5年5月28日(木)台北国際観光は呉案會(TTE)を、高橋理事長及び事務局長代行らと視察しました。日本からは、日本政府観光局が出展。また台湾向けのミニツアーや販売している東北地方の自治体(八幡平市、朝日町)のブースを見学し、担当者と販売に関するノウハウなどを教示して頂き、大変勉強になりました。



台湾現地商談会への参加

令和5年10月19日(木) 場所:台北市

阿蘇くまもと空港－台湾桃園国際空港間の定期便が就航することに伴い、台湾からの観光誘客を促進するため、熊本県が主催する商談会に参加しました。47社の台湾の現地旅行社が参加されており、阿蘇地域への誘客を促進する取り組みを継続していきます。



繁体字FBの紹介

阿蘇DCと台湾のインターネットカンパニーが連携して、Facebookによる情報発信事業に取り組みました。発信数は63回、リーチ数313,618、いいねアクション5,180回となっています。もっとも関心を持っていただいた記事は黒川温泉湯あかりのイベント紹介の記事でした。(リーチ数55,235)



第2回地域づくりセミナー(台湾セミナー)

令和5年12月1日(金) 場所:阿蘇市草原學習館

令和5年12月1日、一般社団法人インターネット推進協会理事長大塚順彦氏を講師に迎え、「台湾市場の今を知る!これからの阿蘇のインバウンドを考える」と題して令和5年第2回地域づくりセミナーを開催しました。台湾とは

どんなところか、台湾をターゲットにしたインバウンド施策について、阿蘇DCと連携し造成しているミニツアーや台湾の旅行社への販売方法など具体的にミニツアーや売り上げにつながるお話をいただきました。



阿蘇地域観光リーダー育成講座プロジェクト

阿蘇DCでは魅力ある観光地づくりをリードする「観光人材」を育成し、地域全体のレベルアップを目的とした「阿蘇地域観光リーダー育成講座」の第3期目を実施しました。本年度は阿蘇地域の市町村から13名が参加し、講師の指導のもと、各地域分析、地域課題抽出、取材、戦略策定を行いました。その課題解決に向けたプロジェクトを作り上げていきました。本講座最後にはプロジェクト発表会を開催、参加者からは身近な事柄や地域の課題をテーマに実現の可能性が高い企画が発表されました。後の受講生の活躍と地元の観光活性化に期待します。

<最優秀賞>

黒川温泉ブランドの価値を持続的に高め、観光客と地域の事業者をつなぐ
『若女将とMOYAう黒川“シン”発見!』
(青木千愛さん/南小国町)

<優秀賞>

町を劇場に見立てて観光客が鏡ヶ池伝説の一員になれる演劇的な物語の歴史案内
『町が劇場になる!～演劇的歴史ガイド～』
(藤城道博さん/小国町)



受講生の感想

・現状分析から課題へのアプローチが非常に勉強になった。
・取材の大切さがわかった。地域の方の声をしっかりと聞き、独りよがりのプロジェクト案にならないようすることが重要だと思った。



阿蘇世界農業遺産フットパス「北里コース」 ～北里柴三郎博士 生誕の地 小国町を歩こう～

令和5年11月18日(土) 場所:小国町北里地区



阿蘇の世界農業遺産資源の活用を目的に、昨年度からスタートした「阿蘇世界農業遺産フットパスイベント」。今回は、2024年7月に控える「北里柴三郎博士 新千円札発行」のプレイベントとして開催しました。当日は、冷え込んだものの晴れ間もあり、参加者は、紅葉と雪というめったに見ることができない景色を楽しんでいました。また、地元老人会ガイドにより、地域の文化や歴史をより深く知ることができました。参加者には、参加賞として地元の特産品をプレゼントしたほか、イベントの最後には抽選会を行い、当選者の名前が呼ばれるたびに、大歓声に沸き、大盛況のうちに終えることができました。

参加者の声

・ガイドの方が要所要所で説明をしてくださり楽しく参加できた。
・地域のことを知ることができてよかった。
・約4Kmのコースがちょうどよい距離だった。

阿蘇DC観光地域づくりセミナー

「～幸福感の視点から考える観光地域づくり～」
開催日:令和6年2月19日(土) / 場所:サンクラウン大阿蘇

大正大学社会共生学部公共政策学科 柏木千春教授を講師に迎え、「幸福感」の観点から見た観光についてお話をいただき、満足感を得るための観光が求められていること、DMO

と観光圏プラットフォームの違い、マーケティング・ブランディングなどの目的の違い、顧客とのつながりや健康などいろんな視点で幸福感を得られる観光が必要と話されました。



地域づくりセミナーレポート



公務員が描くWAKUWAKUする地域づくり

開催日:令和5年7月1日(土)

場所:阿蘇市農村環境改善センター

【基調講演】一般財団法人 地域活性化センター 吉弘 拓生 氏

【登壇者】奈良県生駒市職員 和田 真人 氏

DOCRE(佐伯市職員) 後藤 好信 氏、河野 功寛 氏

熊本県益城町職員 戸上 雄太郎 氏

【ファシリテーター】熊本県健康福祉部健康福祉政策課

すまい対策室室長 緒方 雅一 氏

全国各地で地域づくりに取り組んでいる公務員の方々に、WAKUWAKUする地域づくりについて取組事例を発表して頂きました。畑の開墾、無料でコーヒーを配りおしゃべりするなど、なんでも依頼を受ける「レンタルなんでもする公務員」、空き家を購入し、複合施設にリノベーションする公務員、若者をまちづくりに巻き込むため土・日に若者向けのワークショップを自主開催する公務員、など普段から抱くイメージとは違う公務員が地域を変えていく話がありました。



移住定住



阿蘇地域移住相談会

～阿蘇のくらし～

開催日:令和6年2月9日(金)

場所:ふるさと回帰支援センターセミナールームD

認定NPO法人ふるさと回帰支援センターと連携し、阿蘇地域への移住や観光誘客促進を目的とした相談会を開催しました。人材育成講座や観光情報発信などの阿蘇DCの取り組みを紹介。先輩移住者として南阿蘇村在住の野中千夏子さんに移住の良いところ、注意点など、自身の体験をとおして感じたことを発表していただきました。参加者には、熊本県などの九州出身の方、インターンシップで阿蘇地域に来たことがある学生もあり、農林業への就職、阿蘇での起業、Uターンの希望といった意見が聞かれました。



デザインから見る阿蘇の可能性

開催日:令和6年3月18日(月)

場所:阿蘇草原学習館

【講師】伊澤 良樹 氏

コムデギャルソン、ウォルト・ディズニー・ジャパンのデザイナーの経験を持つデザイナーの伊澤良樹さんをゲストスピーカーに、デザインから見る阿蘇の可能性についてお話しして頂きました。デザインということだけが注目されがちですが示すことも重要であること、商業デザインは顧客の利益を追求しソーシャルデザインは公共の利益を追求することで伝達方法や時間的な性質も異なること、デザインの可能性について、自然や環境など生態学を中心としたデザインを再度考えることの大切さを話されました。



阿蘇地域移住定住担当者研修会

開催日:令和5年11月24日(金)

場所:阿蘇市就業改善センター

【講師】国学院大学観光まちづくり学部准教授 嵩 和雄 氏

【テーマ】選ばれる地域を創る!～移住定住のポイント～

移住定住担当者等の情報交換とスキルアップ、先進的な考え方や取り組みを学ぶ研修会を開催しました。自治体によって「移住者」の定義をしっかりと決めて持つこと、田舎暮らしのイメージをお互いに共有させることが鍵であること、地域の受け入れ態勢整備、メリット以外にデメリットも隠さず伝えることなど、移住定住に必要なことを語っていただきました。



認定NPO法人ふるさと回帰支援センター主催

「九州・山口・沖縄 合同移住フェア暮らシゴト2023」

開催日:令和5年5月28日(日)

場所:東京交通会館 来場者400名



令和5年度 阿蘇地域元気再生支援事業

阿蘇地域元気再生支援事業とは…

阿蘇地域振興デザインセンターでは、その地域独自の資源を活かした取り組みや、伝行事再生に向けた試み、地域に根差したイベントの実施、熊本地震からの復興に向けた活動、新型コロナウイルス感染症対策など、魅力ある地域づくりと地域の活性化を図ることを目的とした事業に対して助成を行っています。

① 阿蘇市

神話の磐 的石駐車場整備事業

事業実施主体／阿蘇市 跡ヶ瀬区、的石区
実施場所／阿蘇市跡ヶ瀬630-3、630-6
期日／令和5年11月21日～令和6年3月15日

古くから地域の宝として大切に管理されている神話の磐「的石」の観光客の利便性を高めるため、駐車場を整備。神話と史跡のスポットとして、地域住民の連携によって、観光客の受け入れ体制整備ができました。



③ 小国町

フォレストワーカー人材採用プロモーション事業

事業実施主体／小国町森林組合
実施場所／小国町一円
期日／令和5年9月～令和6年3月

林業担い手の高齢化・若手の担い手不足の現状を踏まえ、林業担い手職員を増加させる目的で実施。担い手の魅力、仕事の魅力を小国地域から発信し、担い手確保につなげるとともに、都会の若者達への林業に興味を引ききっかけとなりました。



⑦ 西原村

第2回 NISHIHARA Autumn フェスティバル

事業実施主体／西原村商工会青年部
実施場所／西原中学校
期日／令和5年11月18日

地域コミュニティと地域経済の活性化を目的に2回目の開催。村产品PR事業や抽選会など新たなコンテンツを加えて実施。地域内の融和・事業者支援を図るとともに地域の活性化につながり、事業者にとっても販路開拓のきっかけとなりました。



八王社例大祭鬼神どんまつり

事業実施主体／宮山八王社例大祭まつり実行委員会
実施場所／熊本県阿蘇郡西原村大字宮山437番地上(無番地)
期日／令和5年11月23日

数百年も前より続く、伝統と郷土愛と地域交流を兼ねた地元の祭り。近年は新型コロナウイルスの影響で祭りを縮小していましたが、本来の規模の祭りを開催。屋台など見物客に無料で振舞うことによって交流が生まれ、村内外からの参加がありました。



② 南小国町

④ 産山村

⑥ 南阿蘇村

7

8 山都町

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

146

147

148

149

150

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

阿蘇DCフォトカレンダー「Aso Bridge」



2023年に国宝指定された山都町「通潤橋」をはじめとした阿蘇の「橋」についてのフォトカレンダーです。阿蘇DCのスタッフが撮影した、いろんな角度からの橋の風景が楽しめます。

「つながる阿蘇」ASO Relation



阿蘇DCの目指す理念・取り組みを紹介した法人概要です。人や地域との関係づくりに重点を置き、「つながる阿蘇」を目指し、地域住民と阿蘇地域を訪れる人々の双方にとって魅力あふれる持続可能な阿蘇づくりを推進します。

RELAXATION



阿蘇地域のリラックスできる各スポットの紹介パンフレットです。ヨガや座禅など大自然の中で楽しむ体験、縁結び・パワースポットが目白押しです。

あそ未来創造塾報告書



3期目を迎えたあそ未来創造塾生の活動の成果をまとめました。地域課題を企業課題に落とし込むことによって、持続可能な阿蘇地域の創造を目指して行きます。地域に生きる格好いい大人们のビジネスプラン集です。

ASO MOVIE



阿蘇の大自然を堪能できる動画を集めました。言葉はいらない、美しい阿蘇のさまざまな魅力を動画で紹介しています。

よかとこ



阿蘇DCが主催している「あそ未来創造塾」の塾生などが手掛けた「よかモノ」の紹介誌が完成。「よかヒト」な塾生の活動成果と「よかモノ」の様々な魅力を紹介しています。

ボルカニックケープ



世界ユネスコジオパークに認定された阿蘇の洞窟紹介のパンフレットです。自然が作りだした風景の成り立ちや、アジア各地のジオパークが紹介されています。

阿蘇くまもと空港デジタルサイネージ



新型コロナウイルスに対する水際対策が緩和、及び台湾桃園国際空港からの直行便就航による観光客の増加を見込み、空港ロビーに設置されたデジタルサイネージによる情報発信を行っています。また、日本語版のマップやパンフレットだけでなく、英語版、繁体字版のマップやパンフレットも設置し、インバウンドへの対応も行っています。

関係人口webサイト



自然や食、文化ともに豊かな阿蘇地域の活躍する人や行事などを知っていただくため、このサイトを公開しました。新しい暮らし方や働き方のアイデアの参考になればと思います。

インスタグラム写真展



高森町賞



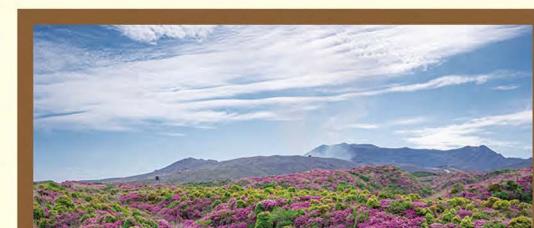
産山村賞



西原村賞



南阿蘇村賞



阿蘇市賞

令和5年度もInstagram
フォトコンテストを開催しました。
たくさんの応募を
いただきありがとうございます。
阿蘇の美しい風景
や素敵な花々の写真が
集まりました。

写真:あそ花旅2023春
Instagram



asolulu表紙



阿蘇DC事業の一つである「あそ未来創造塾」第3期修了生の御木徳大さんに、熊本地震で被災、そして復旧された阿蘇神社の桜門の現在の様子を描いていただきました。御木さん的人柄があらわれるような温かみのある表紙となっています。